

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ファッションショー I Fashion Show I		1年	通年	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	演習	選択	(なし)	なし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
ファッションフィールド関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ファッションフィールド関連科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
笹崎 綾野	福祉棟 3F	授業中に指示する		授業中に指示します
授業の概要				
ファッションショーを通して、デザイン・設計製作に関わる「モノのデザイン」、仕組みづくりに関わる「コトのデザイン」について理解する。ファッションショーの企画、デザイン、製作、舞台構成等の一連のプロセスを実践することで、プロデュース力、企画力、実践力を身に付け、ファッションビジネスの業態で活躍できる人材育成を目指す。				
授業の目標				
①「みかも祭」「SGC=佐野ガールズコレクション」を通して、ファッションショーの仕組みを理解できるようにする。 ②イメージやコンセプトに沿った衣装を製作し、ヘアメイク、小物、音楽、舞台構成(ウォーキング)を含めた演出をコーディネートできるようにする。 ③音響、照明、映像、その他スタッフの役割と段取りを考え、実践できるようにする。 ④障がい者、高齢者、子ども等をモデルとした地域ファッションイベント(ファッションショー)に参加し、対象者に応じたショーを企画・実施できるようにする。				
授業の方法				
演習形式(集中で実施する場合もある)。関係者との連携行事である為、シラバスを変更する場合もある。				
学習の成果(学習成果)				
①各種イベントを皆で共同でき、プロデュース、企画、実践できるようになる。 ②実社会において、ファッションショーを含めた各種イベントに携われるようになる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	オリエンテーション、ファッションイベントの種類と形態、ファッションショーの取り組みについて(みかも祭、SGC佐野ガールズコレクション)			
第2回目	ショーの企画:目的、予算、情報分析、役割			
第3回目	ショーの企画:テーマ、内容構成、衣装の準備、ポスター案			
第4回目	ショーの企画:ショースタッフの構成と役割、テーマ・コンセプト設定			
第5回目	イメージ・デザイン:イメージ作り① ビジュアル資料収集			
第6回目	イメージ・デザイン:イメージ作り② マップ作製			
第7回目	イメージ・デザイン:デザイン① デザイン画			
第8回目	イメージ・デザイン:デザイン② 生地を選択			
第9回目	設計・製作:作品製作① 製図、型紙			
第10回目	設計・製作:作品製作② トワル裁断			
第11回目	設計・製作:作品製作③ トワル製作、補正			
第12回目	設計・製作:作品製作④ 本布裁断 / ウォーキング・ポージング研究			

第13回目	設計・製作：作品製作⑤ 本布製作 / 音楽確認
第14回目	ショーの構成：モデル、順番、衣装、音響、照明、撮影（各係別）
第15回目	ショーの構成：ヘアメイク・コーディネート確認、音楽・ウォーキング案
第16回目	ショーの構成：音楽・コーディネート・ウォーキング決定、ウォーキング練習
第17回目	「みかも祭」の総確認：衣装・演出最終確認、ウォーキング・演出練習
第18回目	「みかも祭」当日：発表、まとめ
第19回目	「SGC佐野ガールズコレクション」の準備：SGC広報活動
第20回目	「SGC佐野ガールズコレクション」の準備：モデル提出、ウォーキング、演出
第21回目	「SGC佐野ガールズコレクション」の準備：衣装合わせ、衣装の再確認（修正等）
第22回目	「SGC佐野ガールズコレクション」の総確認：搬出準備
第23回目	「SGC佐野ガールズコレクション」当日：本番、撮影、終了確認
第24回目	「地域ファッションイベント」の総確認：衣装・演出等の確認、搬出準備
第25回目	「地域ファッションイベント」当日：本番、終了確認
第26回目	まとめ：活動状況・作品記録の確認、作品・製図等の整理
第27回目	まとめ：資料整理、映像整理
第28回目	まとめ：ポートフォリオのまとめ
第29回目	まとめ：発表、作品・ポートフォリオ提出
第30回目	まとめ：総まとめ、反省会（来年度へ向けた反省点）

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	遅刻、欠席がなく、積極的に授業に参加しているかを評価する。ファッションショーに関わるすべてのプロセスに意欲的に関わっているか、報告・連絡・相談ができ皆で協力してショーを成功できているかを主に評価する。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	30%	発表（第29回）について、テーマ設定、作品製作過程、ショーの組み立て等の内容が分かりやすく発表されているか、発表態度が適切かを評価する。
その他	40%	作品・ポートフォリオ提出（第29回）について、ショーの内容が写真等を用いて分かりやすくまとめられているか、作品の完成度が高いかを評価する。また、期限内に仕上げられているかを評価に加える。

教科書と参考図書

実物提示。必要に応じてプリントを配布する。

履修上の留意点・ルール

演習授業の為、原則、欠席・遅刻を認めない(やむをえない場合は、2/3以上の出席とする)。忘れ物、飲食、私語、携帯電話等の使用を禁ずる。
佐野短大生として恥じない態度で臨むこと。作品製作に伴う材料費は自己負担とする。